



令和3年9月号
うみのこセンター

TEL: (054) 335-1148

FAX: (054) 335-1292

Mail: shimizu-uminoko@po4.across.or.jp

ラッコ1グループ〈開始時間について〉

1日の活動のみ、10時開始です！

〈交流保育について〉

9月8日(水)から再開となります。お休みする時は今までと同様に、こども園とうみのこセンターに連絡して下さい。

		1(水)	2(木)	3(金)
		総合防災訓練 ラッコ1 10:00 (親子遊び)	パンダ1 10:00 (親子遊び)	パンダ2 10:00 (親子遊び)
		B1 14:00 (買物)	C 13:30 (買物)	何でも相談
6(月)	7(火)	8(水)交流保育	9(木)	10(金)
年少 親子遊び 9:45	きりん1 9:45 (買物)	ラッコ2 10:40 (親子遊び)	新入園児母親教室 10:00 (稲吉先生)	何でも相談
何でも相談	A 14:00 (買物)	G1 14:00	療育相談	年中 親子遊び 13:30
13(月)	14(火)	15(水)交流保育	16(木)	17(金)
りす 9:45 (買物)	しか1 9:45 (買物)	ラッコ1 10:40 (紙遊び)	パンダ1 10:00 (紙遊び)	パンダ2 10:00 (紙遊び)
特別指導	F1 14:00	B2 14:00 (買物)	何でも相談	D 13:30 (買物)
20(月)	21(火)	22(水)交流保育	23(木)	24(金)
敬老の日	きりん2 9:45 (買物)	ラッコ2 10:40 (紙遊び)	秋分の日	みんなでほっとする会 10:00
	療育相談	G2 14:00		何でも相談
27(月)	28(火)	29(水)交流保育	30(木)	
うさぎ 9:45 (買物)	しか2 9:45 (買物)	ペアレントトレーニング 10:40	年長児母親教室 10:00(稲吉先生)	
E 14:00	F2 14:00	何でも相談	何でも相談	

〈新入園児母親教室〉 9日(木) 10:00～ 多目的ホール

来年度入園を控えているお子さんの親御さんを対象に、稲吉静先生よりこの時期のお子さんの発達についてや、大切にしたい関わりのポイントをお話して頂きます。ぜひご参加ください。

〈年長児母親教室〉 30日(木) 10:00～ 多目的ホール

年長児の親御さんを対象に、就学に向けて大切にしたい子どもとの関わりについて、稲吉静先生よりお話して頂きます。ぜひご参加下さい。年中児の親御さんも参加できます。

9月の活動のねらい

【紙遊び】(乳児グループ)

お花紙を使って遊びたいと思います。くしゅくしゅっと丸めたり、ビリビリ破いたり、破いた紙を上から落としてみたりと、色々な楽しみ方ができますよ。みんなで沢山破いて最後は・・・!! おたのしみに～♪



【生活:お買い物】(幼児グループ)

うみのごマーケットでのお買い物ごっこをします。年少さんは自分の好きな物を、年中さんは親御さんから頼まれた物を買に行きます。最近はお店の人と言葉を交わす機会も減ってしまいましたが、「～下さい」「どうぞ」「ありがとう」のやり取りができればステキですね。

☆第2回 みんなでほっとする会 を行いました! ☆

7月26日にみんなでほっとする会を行いました。現在小学校に進級した先輩お母さんを2名お招きして、「ママ友との関わり」をテーマに7名のお母さんとお話しをしました。

～今回のテーマ～

ママ友との関わり方について

もとの出身地とは違う環境に来たことで、どの様にして新しい関係を築いていったら良いのか。入園のタイミングが違ってしまい、関係が出来上がっている中、どう距離感を図ったらよいのか等思いの丈を聞かせて頂きました。仕事をしていたり、送り迎え以外の接点がないと、話す機会がそもそも無いという話もありました。園の役員に参加をして関係を広げたり、公園巡りで顔見知りのお母さんを作る等の経験談もありました。その中でSNSが充実したことと、コロナ禍が相まって「LINEで全て済むようになってしまった。」という話も聞かれました。便利な反面、関係づくりが希薄になってしまう事が悩ましいという事でした。

先輩お母さんからは、園でママ友を作ろうとしたけれど、お子さんについての悩みが共有しづらく、距離が出来てしまったという経験談についても伺いました。また、それを経て「相手のお母さんも、どう距離感を図るのか迷ってしまい、微妙な空気になってしまう事もあると思った。はじめは後ろめたさがあったが、ある時吹っ切れて、自分の子の様子や、出来ない事があった時にはその理由を最初の段階で伝えることにした。そうしてからは、子どもの様子を理解してくれる人と関わりが持てる機会が増え、自分自身も気が楽になった。」という話を聞かせて頂きました。

ママ友を絶対つくらなければと思うと苦しくなってしまうけれど、家族の事情はそれぞれあるので、自分の条件に沿って線引きをして、必ず作らなければならないママ友づくりを考えても良いのかもという意見もありました。とても参考になる意見が沢山交わされました。

信頼をおけるママ友がいる事で、困ったときには助け合い、園や学校の情報共有が出来る事もあります。子ども同士では判断が難しい事も、ママ友を介して約束を決める事も出来るため、お母さん方にとっては強い味方になることもあります。コロナ禍により、他のお母さんと接点を持つことが難しいという共通の悩みは沢山聞かれました。そのため園や近所に限らず、近くの施設や公園等へ足を延ばして接点を広げていく事も重要になってくるかもしれませんね。親子で通えるおすすめスポットも合わせて紹介します!ぜひ参考にしてみてください。

すでにご存じの方もいるかとは思いますが焼津市に新しい子育て支援施設がオープンしました。

多くの来場者でにぎわう施設となることを願い「(来場者が)たくさんくる」を焼津市の方言で表した「ターントクルこども館」。おもちゃと絵本様々な遊びを子どもを中心とした多世代で楽しめる新しいカタチの子育て支援施設です。

1階は子ども図書館とカフェ、ミュージアムショップ。2階、3階はおもちゃ美術館です。

この図書館では声を出して本を読んで良いとのこと。

子どもから大人まで楽しめるおもちゃと遊びの空間が広がっています。

〒425-0027 静岡県焼津市栄町 5-1-1

☎: 054-631-6165 Fax: 054-631-6175



*うみのごセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することができます。

予定の確認などにご活用ください。各行事のお知らせや、活動報告なども随時掲載しています。ぜひご覧ください。